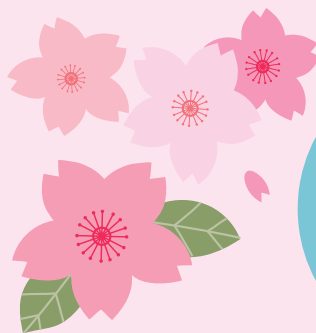


DAIGO

— 議会だより —



2025年

5月号

NO.221

新しい学校生活が、素晴らしいものになりますように



4月9日大子中学校

入学おめでとうございます



Contents

2-6P 令和7年第1回定例会・第1回臨時会
7-8P 予算・決算委員会
9-10P 特集！中学校統合
11-13P 議員活動報告・つぶやき議長

14P ^{とき}あん議会の質問は今？！
15-23P 一般質問
24P わくわくわたしの夢

令和7年5月7日発行
茨城県大子町議会

令和7年 第1回定例会

日本一幸せなDAIGOづくりに 115億7000万円(令和7年度一般会計当初予算)

令和7年第1回定例会が3月5日から3月14日までの10日間の会期で開催されました。令和7年度一般会計予算などの町長提出議案など50件が審議され、採決の結果原案どおり可決・同意されました。

今回、「袋田観瀑施設の設置及び管理に関する条例」一部が改正され、袋田の滝の利用料金が7月1日から値上げされることになりました。



令和7年度当初予算6つのポイント ～日本一幸せなDAIGOづくり～

《基本方針》

令和7年度の予算編成に当たっては、第7次大子町総合計画だいで未来ビジョン2027が策定されたことから、大子町の目指す将来像「豊かな資源をつむぎ 人々がゆたかに暮らし、訪れるまち 奥久慈に輝く日本一幸せなDAIGO」の実現に向け、社会情勢や環境等の変化に対応しながら、希望ある未来が描ける予算となるよう、重点施策の積極的な展開を図ります。

●新規 ○継続 ◎拡充

ポイント1 安全・安心快適なだいで

○中心市街地排水処理施設整備工事	1億1816万円
●中心市街地管渠敷設工事	6343万円
●防災重点農業用ため池防災工事	2830万円
●茨城県防災情報設備更新負担金	2760万円
●内水氾濫浸水区域図作成業務委託	8080万円
●土砂災害・洪水ハザードマップ更新業務委託	5650万円

ポイント2 健やかでやさしいだいでづくり

○養護老人ホーム入所者措置費扶助	1億4850万円
●高齢者带状疱疹ワクチン接種（定期接種）	4646万円
○常陸大宮済生会病院運営費	691万円
○高齢者肺炎球菌ワクチン接種（任意接種）	114万円
●スポットクーラーレンタル料	9万円

ポイント3 豊かでにぎわいあふれるだいいご

○森林環境譲与税活用事業	8 5 7 5 万円
●観光交流施設建築工事	5 億 4 6 4 8 万円
●耐震性貯水槽整備工事	3 5 8 3 万円
○中高連携（太子清流高校魅力化）事業業務	3 1 2 0 万円
●OSAKA KANSAI JAPAN EXPO2025 魅力発信事業	7 8 0 万円
○台湾からの誘客推進業務	3 7 9 万円

ポイント4 明日を担う人を育むだいいご

◎ブリティッシュヒルズ英語研修費	5 6 2 万円
●妊婦のための支援給付金	3 0 0 万円
◎プロスポーツ応援事業	1 9 8 万円
○部活動地域移行コーディネーター	1 0 9 万円
●無痛分娩費助成金	1 0 0 万円
●産婦人科医師修学資金等貸与事業	1 5 万円

ポイント5 未来への基盤が整っただいいご

●（仮称）まちなか防災スクウェア整備工事	4 億 8 5 6 9 万円
◎スクールバス運行業務委託（中学校）	9 9 9 9 万円
○AI 乗合タクシー運行業務	5 2 7 4 万円
●スクールバス購入	5 0 0 0 万円
●まちなか回遊散策路整備工事	1 3 7 8 万円
●コンビニ交付システム標準化対応改修業務	5 0 6 万円

ポイント6 みんなでつくるだいいご

●新上岡橋配水管移設工事	5 5 0 0 万円
◎未来へつなぐプロジェクト補助金	5 8 2 万円
●地域おこし協力隊事業	4 1 4 万円
●おくやみ窓口開設業務	3 9 万円
○清掃用備品（廃プラ回収BOX 購入）	3 5 万円

令和7年度は上記の事業をはじめ、たくさんの事業が予定されています。
歳入（収入）や歳出（支出）などの詳細については、
太子町ホームページでご覧いただけますので、
右のQRコードを読み取ってください。



袋田の滝の利用料(トンネル料金)が 改定されます！

7月から袋田の滝の料金が変わります。

これは、社会情勢や町の財政状況を踏まえて、施設の老朽化対策の費用や今後イベント費用などに充てられる見込みです。

利用者	変更前料金	変更後料金	料金以外の変更
大人(個人)	300円	500円	・「1人1回につき」が「1人1日につき」になります(団体も同じ) ・団体は「30名以上」から「20名以上」になります
こども(個人)	150円	300円	
大人(団体)	250円	400円	
こども(団体)	100円	200円	

一般会計補正予算(第10号)の主なもの

歳入	補正額
町税	3394万9千円
国庫支出金	△5590万9千円
県支出金	△4681万4千円
繰越金	△2億3990万1千円

歳出	補正額
物価高騰対応重点支援地方創生臨時給付金	△3981万円
私立保育園保育児童委託料	2013万6千円
児童手当給付金	△8100万円
観光交流施設敷地造成工事	△1600万円
森林環境譲与税基金積立金	2299万8千円

第1回定例会 提出議案と審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第9号	太子町犯罪被害者等支援条例	原案可決
議案第10号	太子町産婦人科医師修学資金貸与条例	原案可決
議案第11号	太子町産婦人科医師研修資金貸与条	原案可決
議案第12号	太子町行政組織条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第13号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例	原案可決
議案第14号	太子町公共施設の暴力排除に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第15号	太子町公文書公開・個人情報保護審査会設置条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第16号	太子町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第17号	太子町職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び太子町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第18号	袋田観瀑施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第19号	太子町医師修学資金貸与条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第20号	太子町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第21号	太子町印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第22号	太子町教育支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第23号	太子町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第24号	太子町文化財保護審議会条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第25号	太子町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第26号	茨城消防救急無線・指令センター運営協議会を組織する構成団体の数の増加及び茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約の変更について	原案可決

議案第27号	町道路線の認定について	原案可決
議案第28号	町道路線の廃止について	原案可決
議案第29号	大子町文化福祉会館の指定管理者の指定について	原案可決
議案第30号	大子おやき学校の指定管理者の指定について	原案可決
議案第31号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第32号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第33号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第34号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第35号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第36号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第37号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第38号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第39号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第40号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第41号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第42号	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第43号	大子町教育委員会委員の任命について	原案同意
議案第44号	令和6年度大子町一般会計補正予算（第10号）	原案可決
議案第45号	令和6年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第46号	令和6年度大子町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第47号	令和6年度大子町介護保険特別会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第48号	令和6年度大子町介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第49号	令和6年度大子町水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第50号	令和7年度大子町一般会計予算	原案可決
議案第51号	令和7年度大子町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
議案第52号	令和7年度大子町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第53号	令和7年度大子町介護保険特別会計予算	原案可決
議案第54号	令和7年度大子町介護サービス事業特別会計予算	原案可決
議案第55号	令和7年度大子町浄化槽整備事業会計予算	原案可決
議案第56号	令和7年度大子町水道事業会計予算	原案可決
議案第57号	土地の取得について	原案可決
議案第58号	大子町営宿泊施設福寿荘の指定管理者の指定について	原案可決

議案の賛否状況

採決にあたり、意見が分かれた議案の賛否状況をお知らせします。

議案番号	議案名	賛否数		議員名										
		賛	反	介川秀男	高村和成	根本厚子	飯村剛	川井正人	福田祥江	須藤明	菊池靖一	佐藤正弘	大森勝夫	齋藤忠一
		成	対											
第18号	袋田観瀑施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	9	1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	○
第20号	大子町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	9	1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	○
第50号	令和7年度大子町一般会計予算	9	1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	○
第51号	令和7年度大子町国民健康保険事業特別会計予算	9	1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	○
第52号	令和7年度大子町後期高齢者医療特別会計予算	9	1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	○
第53号	令和7年度大子町介護保険特別会計予算	9	1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	○

※○＝賛成、×＝反対、－＝議長（大森勝夫議長）は採決に加わりません。

町内施設の指定管理者が指定されました！

今回は、文化福社会館など3施設の指定管理者が次のとおり指定されました。

指定管理者制度とは



町が設置している公の施設の管理を民間事業者などが担う仕組みのことで、議会の議決を経て町が指定します。この制度により、更なる経費削減や住民サービスの向上が期待できます。

指定管理者に 管理を行わせる施設	指定管理者に 指定する団体	指定する期間
○名 称 大子町文化福社会館 ○所在地 大子722番地1	○所在地 大子町大字大子722番地1 ○名 称 社会福祉法人大子町社会福祉協議会 ○代表者 会長 高梨 哲彦	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日
○名 称 大子おやき学校 ○所在地 榎野地2469番地外34筆	○所在地 大子町大字池田2830番地1 ○名 称 一般社団法人大子町振興公社 ○代表者 理事長 高梨 哲彦	令和7年4月1日～ 令和10年3月31日
○名 称 大子町営宿泊施設福寿荘 ○所在地 池田2694番地1	○所在地 東京都中央区日本橋室町二丁目3番1号 ○名 称 株式会社フソウ ○代表者 代表取締役 社長執行役員 角 尚宣	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日

大子町教育委員会委員に旅澤有代さんを再任

大子町教育委員会委員の^{たびさわくによ}旅澤有代さんが、令和7年3月20日で任期満了となるため、引き続き同氏を任命することに同意しました。任期は令和7年3月21日から令和11年3月20日までです。

12名の大子町農業委員会委員が決定

令和7年3月31日で任期満了となる大子町農業委員会委員の任命に当たっては、下記の12名を任命することに同意しました。任期は令和7年4月1日から令和10年3月31日までです。

○益子 ^{ましこ} しょうじ 庄次さん(2期目)	○齋藤 ^{さいとう} みえこ 美枝子さん(4期目)	○菊池 ^{きくち} よういちろう 洋一郎さん(4期目)
○益子 ^{ましこ} ひでお 英雄さん(4期目)	○鈴木 ^{すずき} かずこ 和子さん(4期目)	○塙 ^{はなわ} まさひこ 正比古さん(4期目)
○大畠 ^{おおはた} よしてる 義照さん(4期目)	○藤田 ^{ふじた} かずや 一也さん(1期目)	○町島 ^{まちしま} まちこ 万千子さん(1期目)
○見越 ^{みこし} ふみえ 文江さん(2期目)	○仲野 ^{なかの} ひさし 壽さん(4期目)	○菊池 ^{きくち} あきお 章夫さん(1期目)

令和7年第1回臨時会

物価高騰に係る重点支援関連等の補正予算を可決！

第1回臨時会が1月24日に開催され、町長提出議案9件(うち報告1件)について、すべての議案が全会一致で可決されました。

議案番号	議 案 名	結 果
報告1号	大子町営研修センター研修棟改修工事変更請負契約の専決処分の報告について	報 告 済
議案第1号	大子町職員の給与に関する条例及び大子町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第2号	令和6年度大子町一般会計補正予算(第9号)	原案可決
議案第3号	令和6年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決

議案第4号	令和6年度大子町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第5号	令和6年度大子町介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第6号	令和6年度大子町介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第7号	令和6年度大子町浄化槽整備事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第8号	令和6年度大子町水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決

■新年度(令和7年度)の予算審査を終えて

令和7年度当初予算(議案第50号から議案第56号まで)については予算・決算委員会に付託され、2日間にわたり審査が行われました。

委員会及び本議会の採決の結果、すべての議案が原案どおり可決されました。



予算・決算委員会での事業概要説明風景

議案番号	議案名	金額	前年比
第50号	令和7年度大子町一般会計予算	115億7000万円	11.8%
第51号	令和7年度大子町国民健康保険事業特別会計予算	22億8300万円	△3.4%
第52号	令和7年度大子町後期高齢者医療特別会計予算	3億1430万円	△2.7%
第53号	令和7年度大子町介護保険特別会計予算	25億3010万円	△2.6%
第54号	令和7年度大子町介護サービス事業特別会計予算	1490万円	13.6%
第55号	令和7年度大子町浄化槽整備事業会計予算	1億4956万3千円	△4.7%
第56号	令和7年度大子町水道事業会計予算	7億7578万7千円	△12.2%

予算・決算委員会の総括 予算・決算委員会委員長 菊池 靖一

令和7年度一般会計、特別会計及び企業会計予算は、過去3番目となる大型予算となった。観光交流施設、(仮称)まちなか防災スクウェア整備事業などの継続事業の建設工事が本格的に始まる年度になることもあり、委員会では、これらの事業について事前に事業内容や費用の説明を受ける場を設け、共通理解をしていた。

新規・拡充事業について執行部から説明を受け、それらを中心に質疑が行われた。一般質問と違い事前通告はないが、執行部の準備もよくスムーズに質疑が行われ日程通りすべての審査を終了することが出来た。

また、新たな取組みとして委員会での採決前に各委員から今回の予算について感想を述べる機会を設けた。各自の考えを述べることで監視機能のさらなる充実につながる。

個人の見解としては、自主財源(32.2%)が少ないことから補助金に頼る事業が多い傾向にあり、新規事業は17億円近いが、町単独事業は2割程度なので、厳しい財政事情の中で単独事業を控えざるを得ない予算編成の苦労が見える。町債も増えていること、建物に係るランニングコストなどから、財政構造の弾力性を示す経常収支比率の動向を注視していく必要がある。



■新年度(令和7年度)の予算審査を終えて

令和7年度予算に対する各議員の意見は次のとおりです。



介川秀男
副委員長

防災面において大子町は、水害被災経験のある自治体として(仮称)まちなか防災スクウェア整備事業が防災力向上が期待できる事業であると感じた。また、带状疱疹ワクチン接種が定期予防接種事業として実施されることで、重症化を防ぎ医療費削減になることについても町民の皆様の健康で豊かな暮らしにつながると感じた。



予算は配分バランスが大切。各課への配分バランスのみではない。継続事業か、保守修繕か、将来を見据えた挑戦事業なのか。必要性をまず優先し効果を想定するうえ、目的別にバランスよく配分しなければ予算を執行しても町は好転しない。良い予算とは今後は好転するかも、と予感させるものだ。

令和7年度予算には、産業支援として農林業や商工業へ細かな施策がある。中学校統合による送迎事業は、補助対象となるよう配慮し、地域公共交通との共用も視野に入れるなど、予算全般で細やかな配慮がみられる。これは各部門からの要望は自由で、受け手側の検証が綿密なためだろう。攻めと守りのバランスがとれた予算と評する。



大森勝夫 議長



根本厚子 議員

私が令和7年度の注目した事業は、「健やかでやさしいだご」の養護老人ホーム入所者措置費の増額です。

養護老人ホームは、環境上生活が難しく、経済的にも課題がある65歳以上の高齢者が、町の措置によって入所できるセーフティネット施設と言えるのではないのでしょうか。

全国的に入所率が減少している中、町は施設に対して39人から45人を見込み増額をし、措置を活用しようとしている事が、大子町の高齢者の安心安全を守るうとする姿勢として期待できるところだと思います。



高村和成 議員

昨年度から継続される事業、そして今年度から始まる新規事業が多くある中で特に注目したところは「防災道の駅」「DX推進」に関連した予算組である。少子高齢化による人口減少が続いている状態で、大子町の未来を考えた新しい挑戦であると感じた。しかし、多額の予算であることから実行することが成果ではなく、投じた金額以上の経済効果や業務効率化を実現しなければならない。今後、失敗を恐れず大子町だからこそ実現できる新しい挑戦を続けてほしいと感じた。そして、町議会議員として無駄のない適正な予算組と判断できるよう今後も精進していきたい。



川井正人 議員

令和7年度の一般会計予算は、第7次大子町総合計画だご未来ビジョン2027の実現に向けた方向性を基本とし、新規事業や継続拡充事業等、新たなチャレンジや事業の成果を考慮した編成となっている。

歳入に目を向けると、国や県の交付金をしっかり確保し、町の新規事業に繋がっている。が、さらなる住民サービスに取組むためには、自由度の高い財源の確保が必要と思われ、他市町村と比較し、ふるさと納税の寄付額の目標額を高く設定し、重要課題とし、取組んでいく必要があると思われる。



飯村剛義 議員

防災道の駅である(仮称)まちなか防災スクウェア及び防災対応型交流施設の建設や久慈川緊急治水対策プロジェクトである堤防整備での強靱化計画、また松沼橋の橋梁工事が進捗すると同時に国道118号の無電柱化工事も進む中で、中心市街地の活性化を国や県が先行して行い、町としての賑わいづくりの創出を図る交流機能の強化、拡充(森林環境譲与税活用事業、アウトドア事業、ドックラン整備など)として町内外の連携、新たな産業の創出(果汁施設整備調査業務など)や育成支援(地域みらい留学など)同時に高齢者支援、福祉向上、子育て支援など、民間をサポートし活力につながる生活環境づくりを推進する施策が盛り込まれ、町が刷新する姿に期待できると感じる。



須藤 明 議員

予算・決算委員会(予算審査)の終了に伴い、次の事業に注目したい。
○大子町スポーツ合宿誘客事業

大子町へのスポーツ合宿を誘致することにより、町内施設の利用者の増加を目指すとともに、大子町のスポーツ文化の活性化を図ることについては、スピード感をもって取り組んでいただきたい。

○おくやみ窓口開設業務

関係課の職員が順次おくやみ窓口に向く方法により、御遺族が窓口を移動することなく1か所でまとめて手続きできることは町民にとってとてもありがたい。町民に分かりやすく説明し、スムーズな運営が図られるよう努めていただきたい。

○部活動地域移行指導員

7月より、全ての部活動の休日における地域移行をスタートさせる。また、将来的な平日も含めた完全移行に向け、サッカーの平日移行も進める。とのことであるが、関係者との連携を充分図り、着実な前進を期待したい。



福田祥江 議員

まちづくり、人材育成、基盤整備など、バランスも良く、未来につながると感じられる予算編成であると感じた。

おくやみ窓口というワンストップサービスが開始され、住民サービスの向上も図られている。

猛暑対策、災害対策、物価高騰、施設の老朽化による修繕などの歳出がかさんでいるが、補助金や交付金などをうまく取り入れる努力もみられた。

新規事業で「果汁施設整備に係る基礎調査業務」がある。近隣には加工施設がないので結果を注視していきたい。また、町立中学校統合による教育環境の変化への対応状況についても日々、情報を得ていきたいと思う。



齋藤忠一 議員

令和7年度の予算は、一般会計で115億7千万、前年比11.8%増となった。主な予算を見ると、今後、令和8年秋のオープンを目指す観光交流施設工事や、(仮称)まちなか防災スクウェアの整備といった大型プロジェクトの予算が増えた事も大きな要因と思われる。今後、これらの事業は、大子町の観光行政に大きく影響するものと思われる。

我々議会は、町民皆様の意見を聞きながら、しっかりと進めなければならない。また、新規事業の中で、スクールバス購入は中学校の統合により、生徒達が安心して通学する体制づくりに欠かせないものと思える。更に、産婦人科医師修学資金等貸与事業は、産婦人科が県内でも減少する中、町内での産婦人科医師の確保は重要であり、今後、期待するところである。



佐藤正弘 議員

第一に子育て世代の負担の軽減を図る、医療費、学校給食、保育所、幼稚園の無料化の先進的な取り組みは、他の自治体の見本であり評価する。

第二に高齢化率は50%を超え、町民の所得は県下で最下位に位置する。高齢者福祉の充実で、最も重要なのは、高齢者が元気で長生きができる環境づくりであるが、予算に反映されていない。

第三に大子産の漆、楮は、取引先、専門家から高い評価を得ている。しかし、自治体としての役割、取り組みは不十分である。

最後に町の現状を考えたとき、町長の言う「大胆なチャレンジ」からもかけ離れている。主な事業の中でも評価出来るものもあるが、効果がないもの、疑問なもの、不十分なものがある。

太子町立の中学校が1校に統合されました

4つの太子町立中学校（太子中学校、太子西中学校、生瀬中学校、南中学校）が統合され、令和7年度から「太子中学校」1校になりました。

統合により閉校となった3つの学校では、それぞれに閉校記念式典が挙行政され、長年続いた歴史に幕が降りました。

■閉校記念式典



太子西中学校閉校記念式（令和7年3月20日）



南中学校閉校記念式（令和7年3月22日）



生瀬中学校閉校記念式（令和7年3月23日）

【閉校した3校の歴史】

学校	開校した年	年数・卒業生
太子西中	平成2年	35年間 1478人
生瀬中	昭和22年	78年間 4799人
南中	昭和51年	49年間 2075人

■令和7年度からこうなりました！

〔令和6年度（5月1日）生徒数〕

学校	1年	2年	3年	人数
太子中	74	62	64	200
太子西中	0	10	15	25
生瀬中	6	6	9	21
南中	11	5	12	28



〔令和7年度（4月10日）生徒数〕

学校	1年	2年	3年	人数
太子中	74	90	84	248

■統合にかかる予算と支援状況

統合にあたり、制服や体操服を新たに購入するための費用軽減策として、町では閉校する学校の生徒（２年生及び３年生）を対象にした補助制度が用意されました。

〔補助対象品：体操服、シューズ、冬用学生服（女子のみ）〕

○学用品補助 男子 25,000 円以内
 女子 66,000 円以内

そのほか、令和 7 年度の予算には、スクールバスの購入費用も計上されています。

○スクールバス購入費用 50,000,000 円 （４台）

執行部（町）からは、「スクールバスが納車予定の 9 月以降は、より良い運行形態に移行できる」といった説明がありました。

議会議場の見学会を開催します

町民の皆さんにもっともっと身近に議会を感じてもらおうと下記の日時に議会議場を一般開放し議場内の見学会を開催します。

次号では開催内容をご紹介します。

日時 5月11日（日） 午前10時 から 午後2時30分まで（予定）

場所 大子町役場 議会ホール棟 1階議場

- 内容 ・ 議場及び議長室内見学
 ・ 議長席などで記念撮影
 ・ 発言者体験
 ・ 議長体験 など



ぜひ、お気軽にお越しください！

議員の活動報告をします！

2月、3月、4月は主に次のような議員活動を行いました。

※一部抜粋

2月	・議会だより NO.220号 発行　〔広報委員〕 ・総務経済委員会　〔委員〕 ・議員と話そう会「宮川地区」〔全議員〕 ・定例全員協議会　〔全議員〕 ・町村自治功労者表彰式　〔菊池議員〕 ・全国町村議会広報クリニック　〔広報委員会〕 ・議員と話そう会「生瀬地区」〔全議員〕
3月	・第1回定例会　〔全議員〕 ・議員と話そう会「りんご部会青年部」〔全議員〕 ・議会運営委員会・全員協議会 ・予算・決算委員会　〔委員〕 ・中学校閉校記念式典（南中・大子西中・生瀬中）〔議長・各議員〕
4月	・春の交通安全街頭キャンペーン　〔議長〕 ・定例全員協議会　〔全議員〕 ・第2回臨時会　〔全議員〕 ・広報委員会　〔委員〕 ・市町村長会市町村議会議長会議　〔議長〕 ・県北中央町村議会議長会総会　〔正副議長〕

話そう会どうでしょう？

似て非なるものは「議会報告会」と「議員と話そう会」なり。

いろいろ聞きたいし、苦情も言いたい。受け身で聞くだけの報告会なら行きたくないな、というのが本音ではないでしょうか。その点を改善しました。町民との対話を重視した会が「議員と話そう会」です。

町民5人以上ならば議員が出向します。会場や日時は町民の希望に合わせ、休日・夜間でも開催します。申し込みは、知り合いの議員または議会事務局に声をかけてください。話す内容が思いつかなくても大丈夫。議員との雑談から始めましょう。

このように町民からの要望で開催するようになって1年が経過しました。開催

連載

つぶやき議長

大森勝夫

依頼も増え、議員と話そう会も浸透してきた感があります。毎回アンケートをお願いしていますが、こんなコメントをいただきました。「議員と町民の距離が縮まった。いろいろ話が聞ける。」これ以上ない賛辞だと私は嬉しくなりました。目的はそこからです。

直近の開催は、JA 大子町りんご部会青年部とでした。彼らは毎月の会合で生産技術の研鑽に励んでいます。それぞれ農家ごとに強みを模索し、生産と運営にあたる若き経営者たち。消毒機械や薬剤の高騰という難局を淡々と語るけど不満は語らない。やみくもに行政支援に頼り切らず、可能な自己努力から踏み出す青年の姿は清々しさを感じました。静かな誇りに満ちた彼らとの会合を思い返すと、林檎をかじった時の爽やかな気持ちがよみがえります。

■全国町村議会議長会「町村議会表彰」

大子町議会が「町村議会表彰」の20団体に選ばれました。これは、全国町村議会議長会がおこなう表彰審査において、大子町議会の日頃の活動が認められたものです。

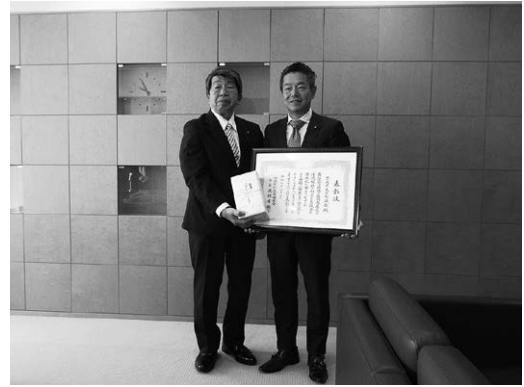
審査結果の講評は次のとおり。

大子町議会は「住民に開かれた議会」を意識しており、新庁舎議場にはエレベーターも階段も使わずに入場できる。市内の高校生と議員と話そう会や子ども議会を開催し主権者教育にも力を入れている。など。

各都道府県町村議会議長から推薦された団体のうち、23団体（特別表彰3団体、表彰20団体）が模範となる議会として選ばれました。

2月12日、大森議長が茨城県町村議会議長会の樋下会長から表彰を授与されました（写真右上）。

下の写真は功績を讃える記念品です。



全国町村議会表彰



記念品

■菊池靖一議員が功労者表彰を受賞

町議会议員として多年にわたり地方自治の振興発展に寄与した功績により、菊池靖一議員が茨城県町村議会議長会から自治功労者表彰を受けました。

3月定例会の開議前に伝達式を行ない、大森議長から表彰状が手渡されました。

自治功労表彰者受賞者者（議員在籍12年以上）

菊 池 靖 一 議員



功労者表彰（菊池靖一議員）

■「議員と話そう会」が担当等表彰を受けました！

大子町議会がおこなっている「議員と話そう会」が担当等表彰の対象事業として、高梨町長から表彰されました。

担当等表彰とは、功績のあった各課や各事務局などに対して、毎年度3月に町長が表彰するものです。その功績や職員の勤務意欲の高揚と行政能率の増進に資することを目的としています。

【令和6年度表彰事務事業】

- ・ 議員と話そう会（議会事務局）
- ・ 緊急消防援助隊（消防本部）



担当等表彰

■議員と話そう会

令和6年度は次の7団体と実施しました。皆様と対話した内容は、「町民の意見」として、町長にお伝えしました。

議員と話そう会は令和7年度も引き続き実施しますので、希望する団体（5人以上）の方は議会事務局（電話 72-1115）へご連絡ください。



農業委員会との意見交換会（7月）



移住者との話そう会（9月）



黒沢地区女性の会との話そう会（9月）



大子清流高校生との話そう会（9月）



宮川地区との話そう会（2月）



生瀬地区区長及び民生委員・児童委員との話そう会（2月）



JA大子町りんご部会青年部との話そう会（3月）

令和6年度「議員と話そう会」において町民の声を共有するための報告 ～町長への報告～（一部抜粋）

この話そう会は「対話」を重視し、町民の自由な声を聞き取ることに重きを置いています。「町民からの厳しい声」に真摯に対峙することは、各議員が研鑽を積むことであり、その経験が大子町議会の資質向上につながるものと考えます。蓄積された町民からの生の声は資料としての価値があり、町と共有するため提出します。今回の資料を行政企画の一助として活用いただければ幸いと存じます。

大子町議会議長 大森 勝夫

あん^{とき}議会の質問は今？！

議会で質問した事業が、その後どのように行われているかお知らせするコーナーです。今回は「松沼河川敷の樹木等整備」と「ポイ捨て等防止条例の啓発」について令和6年第4回定例会の一般質問で取上げ、その後の展開をお伝えします。

【あん^{とき}議会の質問】

議員：池田橋から下流を見たとき、半分あたりを過ぎると竹やぶで下流が見えない。観光地として対処すべきと考えるが、町の方針はあるのか。

【その時の回答】

執行部：久慈川緊急治水対策プロジェクトの治水対策として、河川内の樹木伐採が計画されている。松沼橋上流部の整備は、今年度中に着手すると聞いている。

【以前の松沼橋付近】



【現在の松沼橋付近】



河川敷の景観がよくなったことで、ゴミが目立つようになっては本末転倒です！ポイ捨て等防止条例を強化する質問もありました

【あん^{とき}議会の質問】

議員：ポイ捨て等防止条例の施行に伴い啓発活動が必要だと思う。看板設置などの目に見える活動が必要なのは。

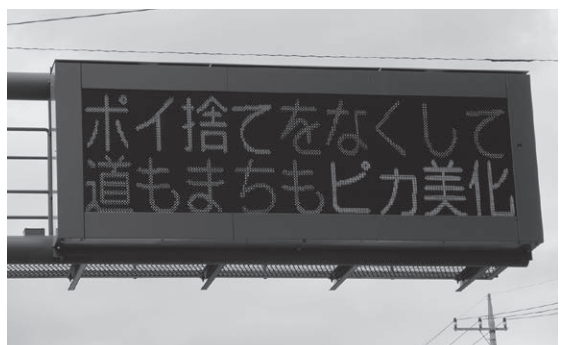
【その時の回答】

執行部：ポイ捨て等防止の看板作成を予定している。また、時代の変化に伴うデジタルサイネージやSNSなどによる周知も考えている。

条例施行に伴い、茨城県常陸大宮土木事務所大子工務所の協力により、3月下旬から4月上旬まで道路情報板（国道9カ所）に以下の情報が掲載されました。

『**大子町ポイ捨て等条例施行～
ポイ捨てをなくして
道もまちもピカ美化**』

【国道の道路情報板】



令和7年第1回定例会

町政に

ここが聞きたい!これを言いたい!

8名の議員が一般質問!!

ページ	質問者	質問内容
P16	佐藤 正弘 議員	当初予算は不十分ではないのか
		特産品の楮、漆の持続的発展について
		自衛隊茨城地方協力本部への名簿の提出について
P17	高村 和成 議員	持続可能な産業へ向けた支援策
		AI 乗合タクシーの利用促進と更なる簡素化
P18	介川 秀男 議員	日本ムービングハウスとの協定
		小中学校体育館のエアコン設置について
		スポーツ少年団等への支援等について
P19	菊池 靖一 議員	「ポイ捨て防止条例」運転手への周知は
		米の返礼品を小規模農家から買取る仕組みを
P20	飯村 剛 議員	町内企業への支援については
		大神宮山の駐車場までの林道整備計画は
		矢祭町と一体化した観光魅力発信の拡大を
P21	根本 厚子 議員	袋田の滝（トンネル）利用料の改定について
		常陸国ロングトレイル看板について
		AI 乗合タクシー停留所の対応について
P22	福田 祥江 議員	まいん文化ホール利用要件は
		スポーツ少年団活動時の熱中症対策は
		防災スクウェア遊具の選択は
P23	川井 正人 議員	高齢者を対象にした買物ツアーの実施は
		認知症対策として健康マージャンへの支援は
		財源確保としてネーミングライツへの取組は

一般質問とは・・・



定例会において、議員が町民の代表として、行政全般にわたり町の考え方や施策の進捗よく状況、将来における施策方針等をたずねます。

また議員は、町長等の答弁を受け、疑問をたずねることはもとより、町民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をすることも、議員の重要な権限です。

おうちで議会を視聴しよう！

大子町では議会中継を行っていますので、スマートフォンなどを利用して自宅で議会の様子を見ることができます。定例会や臨時会の様子を生中継するとともに、録画配信も行っていますので、是非ご利用ください。

※一般質問者ページのQRコードから、質問者を検索することもできます。



ホームページから

議会中継へクリック



スマートフォンから



問 当初予算は不十分ではないのか

答 重点施策の予算編成にあたった



佐藤正弘 議員

それぞれの目標と方針を掲げ、重点施策の設定と予算の設定にあたってきた。本町の魅力や住みやすさ、豊かさを高め、持続可能な社会を築くため基盤を構築していくことで、希望ある未来を描ける町づくりにつながる。

特産品の楮、漆の持続的発展について

【佐藤】岐阜県の本美濃和紙はその原料は大子那須楮100%と定められている。また、漆も品質の高さを誇っている。大子町議会も、かつて美濃和紙、浄法寺漆の視察を行っている。楮、漆の持続的発展のためどのような支援や施策を実施しているのか。

【農林課長】和紙は、様々な文化財の修復にも使用され、伝統産業と文化財保存を支える重要な役割を担っていることから、令和2年1月に、大子那須楮、大子漆の生産技術とともに町指定文化財に登録されたところである。支援については、大子那須楮保存会、大子漆



楮の天日干し

保存会に運営の補助と農林課で保存会の事務局を担っている。

【佐藤】美濃和紙、浄法寺漆など各自自治体で支援を強化しているが、町の予算はいくらなのか。

【農林課長】大子那須楮保存会、大子漆保存会、作業に対する事業補助など合計で90万円である。

自衛隊茨城地方協力本部への名簿の提出について

【佐藤】誤った依頼に基づき、大子町は対象者の個人情報である名簿の提供を行い、その後、町に地方長が訪ね謝罪と事情説明を行ったと報道されている。どの部署が名簿を作成し、送付したのか。

【総務課長】陸上自衛隊高等工科学校の生徒募集のため情報等の依頼があり、名簿を作成し情報提供を行った。その後、不適切な依頼であったということで、茨

城地方協力本部から謝罪及び事情説明が行われた。茨城地本との誤認識と閲覧ではなく紙媒体の町の提供によって発生した。名簿は、総務課が担当し、直接手渡しをした。

【佐藤】対象者や保護者へ対応は。

【総務課長】情報は所定の手続きで閲覧できる。対象者や保護者への謝罪等の事案には当てはまらないと認識している。

問 持続可能な産業へ向けた支援策

答 支援策制度の周知と拡充を行う



高村和成 議員

では「遊休農地活用事業」「インフラ周辺等森林整備事業」「認定農業者育成支援事業」等がある。いずれも広報だいで等を通して制度の更なる周知を図る。

【高村】多くの補助制度がある中で、どの制度が自身に適しているのか分かりやすく支援できないものか。

【観光商工課長】 大子町商工会と協力・連携を図り、適した活用ができるよう取り組んでいく。

【高村】 近年、大子町内では後継者不足や労働者不足の影響で廃業をする企業が増えている。「日本一幸せな大子町づくり」には町内産業の持続力を強化することが必須だと考える。現在、国や県、町においても様々な補助制度があると思うが、制度の告知やその利用支援の体制はどうなっているか。

【観光商工課長】 商工業の部門に関しては、「事業の創業」「事業承継」「人材育成」等、様々な補助制度の措置を行っているところである。

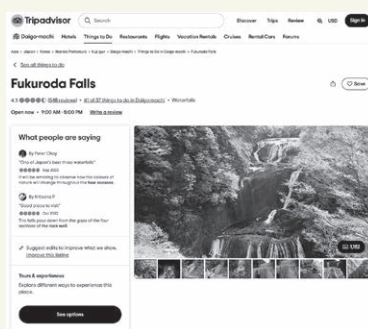


後継者を募集する大子町の支援サイト

【高村】 ーターンやＵターンで後継者が見つかり事業を引継いでも当然利益が出なければ廃業となってしまうと思う。利益を伸ばすための販路拡大や輸出の支援を町では行っているのか。

【観光商工課長】 令和5年から「ジェトロ茨城」「関東経済産業局」に参加していただき、販路開拓勉強会を開催している。今後も町内業者から意見を聞き適切な支援を行っていきたい。

【高村】 観光等の内需で運営する企業もいるかと思うが、昨今インバウンドの国内需要が大きく、今後も続くと考えられている。しかし、恩恵を受けているのは一部の地域でしかない。大子町は観光の町でもあるため是非ともインバウンドの需要を獲得したいところである。町としての観光客増加へ向けた対策と今後の方針は。



来日時によく参考にされる観光サイト

【観光商工課長】 茨城県と連携し整備中である「防災道の駅」「奥久慈里山ヒルクライムルート」等アウトドアでの地域特性を活用し誘客を図っていきたい。また、今後の方向性としては、観光客や交流人口の増加を目指し、移住への展開へ繋がっていききたい。

**Ａ－乗合タクシー
の利用促進と更なる
簡素化**

【高村】 Ａ－乗合タクシーが運行され約４年がたとうとしている。その間に利用幅拡大のため、予約システムの簡素化や増車が実施された。現在の利用状況はどうか。また、現時点での問題点はあるか。

【まちづくり課長】 これまで、パンフレットの配布等利用促進の取り組みを進めてきた。町内外の利用者が拡大していると実感している。課題としては夜間運行である。現在１台体制で運航しているため、予約時間が重なることで希望の時間に利用できない状況が発生しており、運行事業者と相談をしている。

【高村】 予約システムに関して、ＱＲコードを読み取るだけで予約できる等更なる簡素化は可能か。

【まちづくり課長】 ＱＲコードでの予約には対応していないが、システム運営会社には利用する方にも優しいシステムとなるよう要望している。

問 日本ムービングハウスとの協定

答 協定締結に向けて準備中



介川秀男 議員

【介川】 地方自治体と移動式住宅を展開する日本ムービングハウス協会との防災協定が、災害時の準備として各地で結ばれている。令和6年1月の能登半島地震の際には、このムービングハウスが実際に仮設住宅として使用され、プレハブ住宅に比べ住みやすく、設置・解体、撤去の費用が低予算に抑えることができ高い評価を得た。このことから協会との防災協定を結ぶべきだと思うが、町として協会との防災協定を結ぶ考えがあるのか伺う。

【総務課長】 令和元年東日本台風の災害の際には、町として町営研修センター・県整備の建設型の仮設住宅を利用して、被災者が生活できるまでの居住地を確保したが、被災者の気持ちを考えて使用期間に限りがある町営研修センターなどを利用することに気が進まない方もいると推察している。質問にあるこのムービングハウスはすでにトイレ・ベッドなどが設置済みの移動式コンテナハウスである。町としてはこの協会との協定締結に向

け現在準備を進めているところである。



小中学校体育館へのエアコン設置

小中学校体育館のエアコン設置について

【介川】 町の小中学校体育館のエアコン設置状況について、令和6年第2回定例会でも質問したがこの時には大子中学校体育館にはスポットクーラーが設置済み、ほか3つの中学校体育館にスポットクーラー設置予定との答弁であった。令和7年度から中学校が一つに統合となり状況も変わっていることから町内小中学校体

育館のエアコン設置について今後の町の考えを伺う。

【教育委員会事務局長】 体育の授業や部活動などで使用される体育館への空調設備設置については、児童・生徒の熱中症対策としても重要であり、災害発生時には地域の避難所としての利用も想定されるため防災機能強化の観点からも望ましいものと認識している。今年度においては、町内4つの中学校へ1台ずつ持ち運び可能なスポットクーラーをリース契約で夏場の3か月間設置した。また、町の全ての小中学校体育館は断熱化がされておらず空調設備設置の際には断熱化工事が必要となってくるため、空調設備設置については断熱化工事も含め今後、調査・研究をしていきたい。

スポーツ少年団等への支援等について

【介川】 町内スポーツ少年団などに対して町からどう

いった支援・サポートがされているのか伺う。

【教育委員会事務局長】 町スポーツ少年団本部及び各少年団に対しては、補助金の交付・施設使用料の補助・県スポーツ少年団への登録事務・指導者等のスポーツ保険加入の事務・団員及び指導者に対する研修会の実施・水戸ホーリーホック・茨城ロボッツに対するプロスポーツ応援事業などを実施している。

【介川】 スポーツ少年団以外にも各種団体が学校・公共施設の体育館を練習拠点としている。体育館の夏場の暑さ対策として町の対応を伺う。

【教育委員会事務局長】 各スポーツ少年団の判断で練習時間を夜間に変更したり、リフレッシュセンターの備品の大型扇風機の貸出しをしているほか、茨城県スポーツ少年団から送付される熱中症対策のメールを各指導者へ送り注意をうながしている。

問「ポイ捨て防止条例」運転手への周知は

答 国道上にある道路情報板に掲載



菊池靖一 議員

にも努めていきたい。

討している。

【菊池】文字数に限りがあるが、どのような表示を考えているか。

【生活環境課長】文字盤には、7文字が2列で14文字が表示出来る。5秒後にまた14文字に切り替えられる機能があるので、1枚目に条例、2枚目にごみのポイ捨てをなくして、道も町もきれいにといった内容を検討している。

米の返礼品を小規模農家から買取る仕組みを

【菊池】12月にふるさと納税の寄附額を増やすことについて質問をした。米、りんご、常陸牛、奥久慈しゃもが人気の高い品目であるが、在庫の確保が課題であると答弁があった。

米の状況はどうか。

【まちづくり課長】昨年の夏から続く米価の高騰を受け、大子町でも米の寄附件数の増加傾向が続いている。

昨年度の350件から今年度2月までは、829件と2倍強の伸びと

なっている。全商品に占める比率でも約2割から約4割へと増加している状況である。

【菊池】お米コンテストでたくさんの方が素晴らしい賞を受賞してPRしていることも人気が高いことに繋がっていると考えている。

米の在庫量の確保には、小規模農家から返礼品として買い入れる仕組みをつくり、共同で取り組む地域や団体には、農業機械の購入補助も町独自の施策として考えれば、耕作放棄地を増やさず納税額を増やす対策になるのではないかと。

【農林課長】高齢化や担い手不足が進行する中で、農業機械の活用による作業の省力化、効率化は農地の保全や農業の安定経営にとっても重要なことと考える。

機械購入ができる既存の制度として、儲かる産地支援事業・多面的機能支払交付金事業があり、好評な事業なので活用の推進を図っていきたい。

【菊池】機械が駄目になっ

たら米作りもやめようと考えてる小規模農家にとっては、国や県の補助事業は、ハー

ドルが高く感じる。中古機

械でも補助金が出るような

町独自の施策が出来ないか。

【町長】ふるさと納税も米の在庫切れと同時に実績が若干鈍化した。地元の生産者の方がもう少し多く生産してくれれば納税額にも大きく影響してくると思う。

必要な時に機械を貸し出すとか、必要な地域で共有して使うというのは管理の問題もあるので、研究する時間を頂ぎ、小規模でも農業を続けていけるような体制づくりを考えていきたい。

【菊池】大子町ポイ捨て等防止条例が4月1日から施行されるが、ドライバーへの条例の周知について考えていることは。

【生活環境課長】茨城県が管理している道路情報板が国道上にあるので、デジタル機器での周知掲載をしたいと思います。現在大子工務所と掲載内容及び期間の調整等を行っている。また、ドライバーだけでなく、町内外にわたり広く周知を図り町民や町を訪れる方のポイ捨て防止に関する意識向上



道路情報板で運転手への条例施行周知

問 町内企業への支援については

答 継続的に先進地視察を実施する



飯村 剛 議員

汁化施設整備に係る基礎調査業務」を計上した。

大神宮山の駐車場までの林道整備計画は

【飯村】大神宮山頂上の景観整備の進捗よく状況は。

【農林課長】身近なみどり整備推進事業の実施に関する協定を締結し整備を進めている。3月17日までは完了する予定。

【飯村】経済産業省連携事業として商工会と町の主催で実施した「成田市公設地方卸売市場」の視察調査の目的は。

【観光商工課長】農水物の加工や海外輸出に関わる取組を実際に見学し販路開拓へのイメージをつかむため実施した。

【飯村】インバウンド誘客を意識した農産品の開発については。

【観光商工課長】りんごジュース加工を検討する為、令和7年度当初予算に「果



大神宮山頂(整備前の景観)



身近なみどり整備推進事業により、見事な景観に蘇った(整備後)

いききたい気持ちはある。

【飯村】駐車場までの林道整備事業計画については。

【建設課長】来年度当初予算に計上。測量設計を実施した未舗装路区間の損傷が激しい約300mのうち、

道路横断溝等構造物の設置が多い108・8mの改良舗装を予定している。

【飯村】スムーズに登れるようになれば新たな観光場所になる。ロングトレイルとハイキングと関連した案内は行っていくのか。

【観光商工課長】ロングトレイルコース案として「JR水郡線下野宮駅から奥州街道七曲(新追加)、そして大神宮山、八溝山頂、奥久慈茶の里公園」を通るコースが示されている。正式に開通した際には現状のコース同様、県と連携を図りながら、インバウンドを含む登山愛好家に向けたPRを進めていきたい。

【観光商工課長】水郡線サイクルトレイン事業と組合せ統一感をもって考える。

【飯村】今後の観光振興発展のための考えは。

【観光商工課長】自転車周遊コースの研究、茨城・福島、両空港のメリットを生かしつつ、首都圏観光客やインバウンドにつなげていくよう両町の観光資源を広くPRする。

【観光商工課長】情報共有・イベント連携・受入れ環境整備・水郡線や自転車活用の促進・職員等の交流推進など目的達成の連携が協定事項内容である。

【飯村】サイクリングロードの県境にかけてもっと分かりやすい案内をしては。

【観光商工課長】水郡線サイクルトレイン事業と組合せ統一感をもって考える。

【飯村】今後の観光振興発展のための考えは。

【観光商工課長】自転車周遊コースの研究、茨城・福島、両空港のメリットを生かしつつ、首都圏観光客やインバウンドにつなげていくよう両町の観光資源を広くPRする。

矢祭町と一体化した観光魅力発信の拡大を

【飯村】矢祭町との観光振興連携協定の事項内容は。

【観光商工課長】情報共有・イベント連携・受入れ環境整備・水郡線や自転車活用の促進・職員等の交流推進など目的達成の連携が協定事項内容である。

【飯村】サイクリングロードの県境にかけてもっと分かりやすい案内をしては。

【観光商工課長】水郡線サイクルトレイン事業と組合せ統一感をもって考える。

【飯村】今後の観光振興発展のための考えは。

【観光商工課長】自転車周遊コースの研究、茨城・福島、両空港のメリットを生かしつつ、首都圏観光客やインバウンドにつなげていくよう両町の観光資源を広くPRする。

【観光商工課長】情報共有・イベント連携・受入れ環境整備・水郡線や自転車活用の促進・職員等の交流推進など目的達成の連携が協定事項内容である。

【飯村】サイクリングロードの県境にかけてもっと分かりやすい案内をしては。

【観光商工課長】水郡線サイクルトレイン事業と組合せ統一感をもって考える。

【飯村】今後の観光振興発展のための考えは。

【観光商工課長】自転車周遊コースの研究、茨城・福島、両空港のメリットを生かしつつ、首都圏観光客やインバウンドにつなげていくよう両町の観光資源を広くPRする。

問 袋田の滝利用料の改定について

答 魅力向上及び施設老朽化へ充当



根本厚子 議員

円を500円、子供150円を300円とし団体料金も値上げする。滞在長時間化を図るため、当日に限り、複数回入場が可能とし、団体人数は引き下げる。

観光関係者へ周知し、本年7月1日からの施行を予定。

【根本】トンネル利用料金などに関する条例を改正する提案は、不景気や物価高騰の中、観光客も減少し観光業に関わる事業者は不安を感じている。何故改定するのか理由と内容を伺う。

【根本】滝の入場料は、管理者である大子町振興公社から町の一般財源に入り、町の観光振興に使われているが主な充当先を伺う。

【観光商工課長】町の観光費と大子町観光振興基金が充当先で、大子町内の観光資源を維持するために観光

【観光商工課長】観瀑施設の魅力向上及び町有施設の老朽化への対応や町観光費支出が増加傾向にある中、県の類似施設などの料金改定を考慮し、受益者である観光客に対して負担を求め条例改定を行う。

【根本】今後の大子町の観光、袋田の観光を伺う。

【観光商工課長】町全体としては「ゆたかでにぎわいあふれるDAIGO」に向けて、観光客数の回復と増加、移住への展開を図る。袋田については、官民連携し知恵を出し合い魅力の創造と発信が大切である。

【根本】直近4年間の充当状況は、利用料合計3.9億円に対し袋田地域の投資は約4.5億円となっているが、秋のだいご美や大子町観光協会への充当もあるなか、地方債償還金へ多額が充てられている内容を伺う。

【観光商工課長】第2観瀑台の設置工事や文化福祉会館まいん建設について地方債を償還し、令和4年で完済した。

【根本】今後の大子町の観光、袋田の観光を伺う。

【観光商工課長】町全体としては「ゆたかでにぎわいあふれるDAIGO」に向けて、観光客数の回復と増加、移住への展開を図る。袋田については、官民連携し知恵を出し合い魅力の創造と発信が大切である。



袋田の滝入場券

【根本】観光客が行きたい観光地であることが重要であり、新しいチャレンジも必要である。

今回の改定について町長から一言観光事業者に話をいただけないか。

【町長】失敗を恐れず、進めるべく方向に、皆さんと協力し合っていくべき問題であるので、ご協力をお願いしたい。

常陸国ロングトレイル看板について

【根本】生瀬富士から茨城ジャンダルムの人気ルートへの情報が第一駐車場に設置の常陸国ロングトレイル看板内に記入されていないが今後を伺う。

【観光商工課長】人気のルートで入山者も増加しているので、登山における道迷い、事故防止等の観点から整備を検討したい。

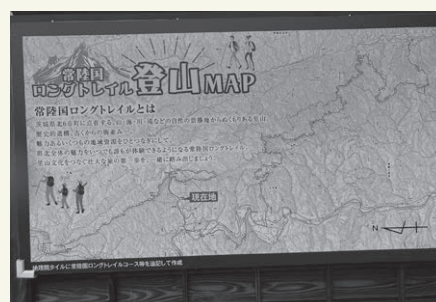
【根本】生瀬富士から茨城ジャンダルムの人気ルートへの情報が第一駐車場に設置の常陸国ロングトレイル看板内に記入されていないが今後を伺う。

【観光商工課長】人気のルートで入山者も増加しているので、登山における道迷い、事故防止等の観点から整備を検討したい。

AI乗合タクシー停留所の対応について

【根本】AI乗合タクシー停留所が遠い町民への対応があれば伺う。

【まちづくり課長】現在、停留所の増設要望を受け、随時増やしている。



常陸国ロングトレイル看板



AI乗合タクシー

まいん文化ホール利用要件は

答 近隣市町村の状況を調査・検討



福田祥江 議員

【福田】 大子町文化福祉会館まいんの文化ホールは、条例や施行規則では利用人数の制限は書かれていない。人数要件について伺う。

【福祉課長】 平成22年度の開館当初、町から指定管理者に対し「利用見込み人員が100人未満であるときは利用の許可を与えない」として差し支えない」との通知を発出している。理由としては、管理上の支障と費用対効果である。

【福田】 100人はハードルが高い。利用料を払っても利用したい人もいると思

われる。常陸大宮市のロゼホールや常陸太田市のパルティホールの状況を調べたが、平日・休日の料金、入場料を取る場合と取らない場合の料金、宣伝や販売目的での料金、また備品の利用料など細かく設定され、とても明確で、利用したい人に広く開かれている印象である。さらにパルティホールでは練習に使用する時の料金設定もあるが、大子町では練習利用は認められ



文化ホール利用人数要件の見直しを

ていない。開館当初とは時代背景も光熱水費も異なり、町内施設の状況も変わっている。適正な料金と利用要件に見直し、開かれた施設にすることで利用料収入が持続可能性に繋がると思うが町の考えを伺う。

スポーツ少年団活動時の熱中症対策は

【福田】 総務省によると令和6年5月から9月の熱中症による救急搬送者数が調査開始以降最多であった。救急車を利用しない患者を入れると更に多いと推測できる。運動時は筋肉の収縮に伴う熱産生量が安静時の

改正概要

■日本サッカー協会

2016年3月 ガイドライン制定

■日本スポーツ協会（JSPO）熱中症予防運動指針に基づき、暑さ指数（WBGT）によって対策を講じる
■31±WBGT（JSPO指針で運動は原則中止）でもやむを得ず試合を実施する場合があるため、対策を講じたうえで試合実施を認める方針であった

2024年5月21日 ガイドライン改正

昨今は当時と比較し気温上昇・酷暑化が著しく、サッカーファミリーの安全を守るため、今回ガイドラインを改正し、関係者に周知徹底する

厳密に定められている
日本サッカー協会の熱中症対策

防災スクウェア遊具の選択は

【福田】 まちなか防災スクウェアの概要について伺う。
【建設課長】 雨水を一時的に溜める機能を有する全天候型のイベント広場と遊具を設置したちびっ子広場、スケボー広場の整備を予定している。

【福田】 今後、町のシンボルとなる場所である。設置遊具は障がいのある子どもと一緒に遊べる「インクルーシブ遊具」や大人が使用する「健康遊具」などを検討できないか。

【建設課長】 スペース、安全性、予算など多面的な視点で考え、設計を進めているところである。現時点ではブランコや滑り台を考えている。

会は、熱中症対策を必ず行う事を条件にして後援や共催を承認している。

問 高齢者を対象にした買物ツアーの実施は

答 どのようなニーズがあるか調査する



川井正人 議員

【川井】 高齢化が進んでいく中で、どうすれば高齢になっても生きがいをもって豊かで幸せな人生が送れるのか、そのためにはどんな高齢者福祉施策が必要なのか、また、高齢者が求めている施策は何なのか、高齢者の立場に立った施策を考え進める事が重要である。高齢者福祉施策の一つとして、高齢者を対象にした買物ツアー等の実施は、健康促進等様々な効果が期待できる。町の考えを伺う。

【福祉課長】 Aー乗合タク



買い物ツアー、買い物は楽しい！

シーたくまるの乗り方教室と併せて行った買物ツアーを今年度2日間で4回実施した。近年、各自自治体で免許証の返納等により移動手段のない高齢者を対象とした買物送迎サービスがスタートしている。買物ツアーを実現するためには、どのようなニーズがあるのか研究していく。

【川井】 買物ツアー等を実施すれば、一人暮らしの高

齢者への日常に変化を与え、生活支援としても、また見守りや健康年齢の維持についても貢献できる。町として、買い物ツアー等を通して、一人暮らしの高齢者の生活に活力を与え、仲間づくりや見守り、健康年齢の維持に貢献できると考えているのかを伺う。

【福祉課長】 自分で好きなものを選んだり、個人にあった買物も考えられる。ツアーありきではなく、個人的な買物手段として、タクシー助成金やAー乗合タクシーを活用して80代の方も元気で買物ができるよう、予防事業にも力を入れ、元気で暮らしてもらうための努力をしていきたい。

認知症対策として健康マージャンへの支援は

【川井】 認知症対策や趣味等を活かした交流事業として、健康マージャンが実施された。申込者が多数で専用テーブル等が間に合わない多くの方にお断りをした。高齢者福祉施策の一つとして、町が支援する価値は十分あると思うが、町の考えを伺う。

【福祉課長】 経験者、未経験者ともに好評で続けてほしいとの声が多数寄せられた。健康マージャンを活用した集いの場を開設することにより、社会参加や生きがいづくりの一助になると思われる。介護予防の観点からも効果的であると考えており、社会福祉協議会と連携を取っていきたい。

財源確保としてネーミングライツへの取組は

【川井】 町の財源確保について、ふるさと納税しかり、町として自由度が高い財源を確保することが重要である。そこで、財源を確保するための方法の一つとして、ネーミングライツという制度がある。公共の施設などの命名権を企業に買ってもらうシステムである。一つの手法として、町の歳入増加に貢献すると思うが、ネーミングライツに取り組んでいく意向があるか伺う。

【まちづくり課長】 ネーミングライツ制度は新たな財源確保や町有施設の魅力向上を図る上で有効な手法になると考えている。しかしながら制度の導入に当たっては、まずは民間事業者のニーズの把握に努めていく。

— 大子つ子の夢、応援しています —

わくわく わたしの夢



大子中学校 3 年

まつしまりお
松嶋莉緒さん

私の将来の夢は、世界中の人々に感動を与えるデザイナーになることです。デザインには、視覚的な美しさだけでなく、機能性や人々の心に響くメッセージを込める力があると 생각합니다。私は特に、グラフィックデザインやプロダクトデザインに興味があり、日常生活を豊かにする製品やサービスを創り出したいと考えています。大学では

デザインの基本技術を学び、さまざまなプロジェクトを通じて実践的なスキルを身に付けたいです。将来的には、自分のアイデアを形にするだけでなく、他のクリエイターとも協力して新しい価値を生み出す仕事をしたと考えています。私の作品を人々の心に残すことができれば、私はとてもうれしく思います。

その話、聞かせてください！

議会では「議員と話そう会」を実施する町民グループを募集しています。

町や行政に届けたい想いを自由に語ってください。みんなで話し合った意見をもとに議会運営を進めていきます。

町民5人以上のグループなら、どなたでも申し込めます。

詳細については、議会事務局（72-1115）へお問い合わせください。

写真は昨年実施した話そう会の様子です。

FM放送のお知らせ

町議会定例会の一般質問の様子をFMだいごで聴くことができます。生放送のほか録音放送もしていますので、是非お聴きください。

放送日、時間等はFM放送等でお知らせします。



6月定例会開催予定

- ▽ 6月4日（水）開会
- ▽ 5日（木）自宅審議
- ▽ 8日（日） "
- ▽ 9日（月）一般質問
- ▽ 10日（火） "
- ▽ 11日（水） "
- ▽ 12日（木）逐条審議

※詳細は議会事務局にお問い合わせください。

大子町議会広報委員会

委員長	川井正人
副委員長	高村秀成
委員	根川厚子
委員	飯村剛
委員	大森勝
委員	須藤明

あとがき

4月より新しい年度が始まるとともに、私達議会も生まれ変わった新しい気持ちでスタートした。

人口減少社会と言われる今日であるが、大子町を住みやすい町としていくにはと考えると、皆様と議会との幅広い交流がとても大切なことであると感じている。様々な視線・意見・考えを集約して、ひとつの目標に向かって進んでいくことがこれからの大子町にとって重要なことである。

元気ある大子町としていくためにも、皆様のご意見をお聞きし、様々な事に関わりながら、さらに充実した活動というものを目指していきたい。

（介川秀男）